

経済活力

・フィールド別実施計画（施策別主要事業） フィールド3：経済活力

フィールド3：経済活力

～持続的発展が可能な、活力ある産業活動の実現～

施策

基本計画

3-1. 工業の振興

創造と活力にあふれるものづくりのまちを推進します

1. 新事業展開の促進
2. 支援体制の強化・拡充
3. 産業を支える人づくり
4. 企業誘致及び立地の促進

3-2. 商業の振興

商業が発展し、商店街が活性化します

1. にぎわいと魅力あふれる商店街の形成
2. 商業の集積と機能の充実
3. 経営・販売促進への支援

3-3. 農業の振興

次世代へ伝え育む農業を推進します

1. 農産物の地産地消の推進
2. 農地の有効利用と環境にやさしい農業の推進
3. 担い手の育成と営農支援体制の確立
4. 農業生産基盤の整備
5. 農産物のブランド化と高付加価値化の促進

3-4. 林業の振興

林業と環境の調和のとれた森林づくりを進めます

1. 環境保全とふれあいの森林づくり
2. 林業生産基盤の整備
3. 木材の加工流通の整備
4. 林業経営体の育成と就労体制の支援

3-5. 水産業の振興

海を守り将来へつなげる水産業を推進します

1. 漁業生産基盤の整備
2. 漁業協同組合の強化と漁業の担い手の支援
3. 環境にやさしい漁業の推進
4. 水産物の高付加価値化の推進

3-6. 観光・物産の振興

全国に誇れる観光地をつくります

1. 観光ルート及び施設の整備と観光宣伝の充実
2. 近代化産業遺産を活用した観光の振興
3. 太鼓祭りを活用した観光の振興
4. 新居浜ブランドの育成・拡大
5. ホスピタリティの向上と人材育成

3-7. 運輸交通体系の整備

誰もが安心して便利に移動できる交通体系を確立します

1. 公共交通の拡充整備
2. 交通結節点機能の充実強化
3. 物流機能の充実強化

3-8. 雇用環境の整備・充実

安定した雇用創出と働きやすい環境をつくります

1. 雇用対策
2. 働きやすい環境づくり
3. 勤労者福祉の推進



工業の振興

基本計画

- 3-1-1 新事業展開の促進(重点)
- 3-1-2 支援体制の強化・拡充
- 3-1-3 産業を支える人づくり(重点)
- 3-1-4 企業誘致及び立地の促進

活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
新事業展開支援企業数	20件	20件
支援機関連絡会議(仮称)の開催回数	—	3回
人材養成事業補助金交付件数	14件	21件
企業立地奨励金交付件数	11件	13件

成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
新製品開発事業補助件数	4件	4件
共同研究事業補助件数	0件	1件
人材養成事業補助対象者数	30人	45人
企業立地奨励金に係る新規雇用者数	94人	100人

単位：千円

事業名	中小企業振興対策費				
基本計画	3-1-1 新事業展開の促進	全体事業費 (H23~H27)	100,919		
 <p>【プラントメンテナンス技術者育成講座】</p>	目的	市内中小企業の研究開発や人材養成等に関する取組を支援することにより、産業の振興を図る。			
	事業内容	新居浜市中小企業振興補助制度に基づき、研究開発や人材養成等に取り組む市内中小企業を支援する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	20,326	20,089	20,089	20,326	20,089

単位：千円

事業名	地場産業育成費				
基本計画	3-1-1 新事業展開の促進 3-1-3 産業を支える人づくり	全体事業費 (H23～H27)	20,860		
 <p>【東予産業創造センター】</p>	目的	<p>自社製品の開発や新事業の展開を図ろうとする事業所に対し、きめの細かい支援を行うことにより、中小企業の円滑な事業展開を促進する。</p>			
	事業内容	<p>企業訪問、ニーズ調査、相談会・セミナーなどを実施し、個別企業のニーズに応じた市場・学術機関とを結びつける支援を行う。</p>			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	4,972	3,972	3,972	3,972	3,972

単位：千円

事業名	ものづくり新居浜支援事業費				
基本計画	3-1-2 支援体制の強化・拡充 3-1-3 産業を支える人づくり	全体事業費 (H23～H27)	21,460		
 <p>【小学生を対象とした企業見学】</p>	目的	<p>経済環境の変革に対応し、創造と活力にあふれるものづくりのまちの育成を図る。 将来の本市ものづくり産業の担い手となる人材の育成を推進する。</p>			
	事業内容	<p>平成21年度に策定した「新居浜市ものづくり産業振興ビジョン」を中間年に当たる平成26年度に検証を行うとともに、企業ニーズや動向等を把握するため、アンケートやヒアリング等を実施し、情勢にあった見直しを行う。また、小、中、高校生、高専生を対象に、企業見学、ものづくり体験、ものづくり講座、インターンシップ等を実施する。</p>			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	3,892	3,892	3,892	5,892	3,892

単位：千円

事業名	工業用地造成事業（東予港地区）				
基本計画	3-1-4 企業誘致及び立地の促進	全体事業費 (H23～H27)	746,935		
	目的	<p>工業用地を造成し、住友化学(株)内の特定通路用地を確保することにより、工場内の防災機能の向上を図り、背後地である市街地の安全性を確保する。また、工業用地の造成は新居浜港東港地区の泊地浚渫土砂処分先の確保ともなる。</p>			
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 工業用地 A=4.3ha造成 埋立護岸延長 L=252.3m 埋立土量 V=140,000m³ 			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	560,000	130,000		46,935	10,000

基本計画

- 3-2-1 にぎわいと魅力あふれる商店街の形成
- 3-2-2 商業の集積と機能の充実
- 3-2-3 経営・販売促進への支援（重点）

活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
中心商店街イベント開催件数	8 件	20 件
中心市街地出店に対する情報提供件数	0 件	3 件
中小企業振興資金等融資件数	192 件	157 件

成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
中心商店街の年間商品販売額	12,254 百万円	12,277 百万円
中心市街地への商業施設出店数	0 店	1 店
小売業の年間商品販売額	124,926 百万円	124,963 百万円

単位：千円

事業名	中小企業金融対策費				
基本計画	3-2-3 経営・販売促進への支援	全体事業費 (H23~H27)	3,700,214		
 <p>【融資制度に関するチラシ】</p>	目的				
	金融機関への預託金を原資として、市内中小企業に資金融資を行うことにより、円滑な資金調達や経営の安定を確保する。				
		事業内容			
		新居浜市中小企業振興資金特別融資制度等に基づき、愛媛県信用保証協会や金融機関と連携して市内中小企業に運転資金等の融資を行う。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	746,562	738,413	738,413	738,413	738,413

基本計画

- 3-3-1 農産物の地産地消の推進（重点）
- 3-3-2 農地の有効利用と環境にやさしい農業の推進（重点）
- 3-3-3 担い手の育成と営農支援体制の確立
- 3-3-4 農業生産基盤の整備
- 3-3-5 農産物のブランド化と高付加価値化の促進

活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
地産地消を推進する標語とマスコットキャラクターを活用したPR手段件数	1 件	10 件
遊休農地活用件数	54 件	106 件
新規就農相談・営農推進連絡会議等の開催数	14 回	16 回
水路改修延長（H20～累計）	1,165 m	4,000 m
農商工連携、農業の第六次産業化への取組件数（累計）	7 件	12 件

成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
農産物直売所（あかがね市）売上高	19,377 万円	20,900 万円
耕作放棄地（遊休農地）面積	133.4 ha	123.4 ha
認定農業者数	41 人	47 人
作付面積（米）	427 ha	430 ha
農商工連携等で開発された新居浜産農産物を使用した地域特産品数（累計）	9 種類	12 種類

単位：千円

事業名	有害鳥獣駆除費				
基本計画	3-3-2 農地の有効利用と環境にやさしい農業の推進	全体事業費(H23～H27)	7,750		
 【捕獲された有害鳥獣】	目的	イノシシ等の有害鳥獣駆除を継続して実施することで、有害鳥獣による農作物被害を軽減させ、農業者の生産意欲の維持を図るとともに、地域住民が安心して生活できるようにする。			
	事業内容	有害鳥獣捕獲許可を得た猟友会による有害鳥獣の捕獲に対し、報償費を支出する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	1,550	1,550	1,550	1,550	1,550

単位：千円

事業名	自然農園推進費				
基本計画	3-3-2 農地の有効利用と環境にやさしい農業の推進	全体事業費 (H23～H27)	2,500		
 <p>【自然農園】</p>	目的	自然農園を推進することで、利用者の健康増進や生きがいづくり、利用者と農業者及び利用者同士の交流の場づくりを図るとともに、耕作放棄地又は耕作放棄見込み地を有効活用することにより、耕作放棄地対策を図る。			
	事業内容	有機農法による安心・安全な野菜づくりについての研修会の実施及び自然農園で栽培した野菜を収穫祭において市民に展示販売する。また、既存農園の維持管理及び耕作放棄地又は耕作放棄見込み地を利用した新たな農園開設を図る。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	500	500	500	500	500

単位：千円

事業名	別子山遊休農地活用事業				
基本計画	3-3-2 農地の有効利用と環境にやさしい農業の推進	全体事業費 (H23～H27)	1,885		
 <p>【別子山地域の遊休農地】</p>	目的	遊休農地の解消を行うとともに、地域特産農作物の栽培を図る。			
	事業内容	別子山地域内の遊休農地のうち5haを目標として、除草、草刈、耕起及び農業用水の確保を行う。 ・遊休農地の解消 A(面積)=5ha ・地域特産農作物の栽培			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	377	377	377	377	377

単位：千円

事業名	地産地消推進事業費				
基本計画	3-3-1 農産物の地産地消の推進	全体事業費 (H23～H27)	797		
 <p>【標語とマスコットで地産地消推進を啓発】</p>	目的	<p>人口約12万という一大消費地である利点を活かし、他地域産と差別化された新鮮で安全・安心な新居浜産野菜の購入を促進し、消費拡大を図ることにより生産拡大へ導き、地産地消推進で新居浜農業の振興を図る。</p>			
	事業内容	<p>新居浜市独自の地産地消推進マスコットキャラクター「はまっこ新鮮組」と地産地消を推進する標語”「いただきます！」今日もおいしい新居浜産”を活用した各種イベントでの新居浜産農産物のPR活動及び地産地消協力店の認定を行う。</p>			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	325			147	325

基本計画

- 3-4-1 環境保全とふれあいの森林づくり（重点）
- 3-4-2 林業生産基盤の整備
- 3-4-3 木材の加工流通の整備
- 3-4-4 林業経営体の育成と就労体制の支援

活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
間伐面積	356 ha	400 ha
林道延長（累計）	75,870 m	77,000 m
加工流通支援対策（累計）	2 事業	3 事業
技術者研修参加啓発活動回数	3 回	6 回

成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
森林吸収目標達成率	94.7%	106.0%
素材生産量	4,418 m ³	8,000 m ³
森林組合直販流通量	1,800 m ³	3,000 m ³
新規林業従事者（H21～累計） （森林組合・西条市含む）	3 人	9 人

単位：千円

事業名	市民の森整備事業				
基本計画	3-4-1 環境保全とふれあいの森林づくり	全体事業費 (H23～H27)	16,250		
 <p>【整備が進む市民の森遊具】</p>	目的	市民の憩いと安らぎの場、森林の大切さとその尊さを学ぶ場である市民の森及び学習館の機能充実・機能維持を図り、木材利用の啓発を行う。			
	事業内容	学習館内のエアコンの整備、木質バイオマスを利用するためにペレットストーブを設置する。また、県産材を利用した木製遊具及び屋外トイレを整備する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	3,250	5,000	8,000		

単位：千円

事業名	森林環境保全整備費				
基本計画	3-4-1 環境保全とふれあいの森林づくり	全体事業費 (H23～H27)	10,174		
 <p>【別子山の森林にて体験学習会を実施】</p>	目的	水源かん養、地球温暖化防止など森林の有する公益的機能の持続的な発揮及び林業の振興を図る。			
	事業内容	新居浜市の民有林において実施する間伐等の森林整備事業に対する補助及び地球温暖化防止のための森林整備について、市内中学生に対し体験学習会を実施する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	6,587	3,587			

単位：千円

事業名	別子山太鼓の森整備事業				
基本計画	3-4-1 環境保全とふれあいの森林づくり	全体事業費 (H23～H27)	1,374		
 <p>【別子山地域の市有林】</p>	目的	森林資源や森林の持っている機能を有効に活用する。また、市民と別子山の森とのふれあいの機会の創出を図るとともに、市民と一体となった森づくりを行う。			
	事業内容	別子山地域で太鼓台のかき棒となる木を育てる。 <ul style="list-style-type: none"> 太鼓の森整備 枝打ち、間伐、植林、園地整備、作業道開設 オーナー制度 募集、育成状況報告、現地視察・案内、ホームページ開設 			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費		606	256	256	256

単位：千円

事業名	加茂・角野線改良事業				
基本計画	3-4-2 林業生産基盤の整備	全体事業費 (H23～H27)	302,000		
 <p>【延伸する「加茂角野線」】</p>	目的	<p>県営で施工し、完成後市へ移管されている森林基幹道「加茂角野線」の林道機能を回復し、森林基幹道の整備目的の達成と、森林整備の推進を図る。</p>			
	事業内容	<p>平成16年災害で被災したままの状態となっている森林基幹道「加茂角野線」（大野山工区）の改良を行う。</p>			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費		2,000		100,000	200,000

基本計画

- 3-5-1 漁業生産基盤の整備（重点）
- 3-5-2 漁業協同組合の強化と漁業の担い手の支援
- 3-5-3 環境にやさしい漁業の推進
- 3-5-4 水産物の高付加価値化の推進

活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
修繕等工事実施箇所数	12 箇所	12 箇所
漁協基盤の強化に向けた関係者との協議回数	10 回	10 回
漁場廃棄物ごみ回収処分量	5.1 t	7.0 t
高付加価値化に向けた関係者との協議回数	0 件	10 件

成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
漁獲高	87,409 万円	120,000 万円
経常利益が黒字の漁協の率	60.0%	100%
漁獲量	1,524 t	2,000 t
地域水産物を使用した加工品の取扱量	43.0 t	44.0 t

単位：千円

事業名	漁港施設機能保全事業				
基本計画	3-5-1 漁業生産基盤の整備	全体事業費 (H23～H27)	25,000		
 【大島漁港全景】	目的	漁業者等利用者が安全にかつ円滑に漁港施設を利用できる体制を整備することで、水産業の活性化を図る。			
	事業内容	漁港施設の老朽化状況調査や機能診断に基づき、施設の機能を保全するために必要な日常管理や保全・更新工事を盛り込んだ機能保全計画を策定する。また、策定した計画に基づき、計画的に保全工事を施工する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	13,500	11,500			

単位：千円

事業名	漁港整備事業				
基本計画	3-5-1 漁業生産基盤の整備	全体事業費 (H23～H27)	10,000		
 <p>【沢津漁港】</p>	目的	漁港施設を適切に維持管理し、施設の有効利用を図るとともに、漁業者が安全かつ作業能率が上がる環境を整備する。			
	事業内容	標識灯、水銀灯の交換及び各漁港施設用地の舗装、護岸の補修等を行う。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000

基本計画

- 3-6-1 観光ルート及び施設の整備と観光宣伝の充実（重点）
- 3-6-2 近代化産業遺産を活用した観光の振興（重点）
- 3-6-3 太鼓祭りを活用した観光の振興
- 3-6-4 新居浜ブランドの育成・拡大
- 3-6-5 ホスピタリティの向上と人材育成

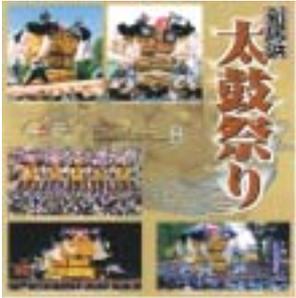
活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
観光サイトの更新回数	24 回	40 回
産業遺産関連観光冊子の発行数	10,000 部	15,000 部
太鼓祭りポスター掲載箇所数（市外）	360 箇所	470 箇所
物産展開催数	23 回	27 回
観光案内板整備数	2 箇所	2 箇所

成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
観光サイトのアクセスユーザー数	40,273 人	45,000 人
関連施設入込客数（鉱山観光・東平資料館）	75,253 人	80,000 人
新居浜太鼓祭り観客数	90,200 人	105,000 人
物産展売上額	1,036 万円	1,500 万円
入込観光客数（1月～12月）	193 万人	206.5 万人

単位：千円

事業名	観光宣伝推進費				
基本計画	3-6-1 観光ルート及び施設の整備と観光宣伝の充実	全体事業費(H23～H27)	10,998		
	目的	入込観光客数の増加を図り、地域経済の活性化を図る。			
	事業内容	観光パンフレット等の製作や配布、観光誘致ポスターの掲示等による情報発信を行う。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	2,036	2,357	2,164	2,277	2,164

単位：千円

事業名	観光振興計画策定事業				
基本計画	3-6-2 近代化産業遺産を活用した観光の振興	全体事業費 (H23～H27)	5,000		
 <p>【マイントピア別子本館】</p>	目的	新居浜市は観光によるどのようなまちづくりを目指すのかという具体像やそのための施策及び役割分担などを明らかにする。			
	事業内容	(仮称) 新居浜市観光振興計画を策定する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費		5,000			

単位：千円

事業名	観光案内充実事業				
基本計画	3-6-5 ホスピタリティの向上と人材育成	全体事業費 (H23～H27)	21,384		
 <p>【第三通洞】</p>	目的	個人観光客に対する受け入れ態勢を整備し、産業遺産の観光案内により産業遺産の魅力を理解していただくことで、リピーターにつなげ、観光客数の増加を図る。			
	事業内容	産業遺産観光案内の実施及び案内看板の設置を行う。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	1,000	5,096	5,096	5,096	5,096

基本計画

- 3-7-1 公共交通の拡充整備（重点）
- 3-7-2 交通結節点機能の充実強化
- 3-7-3 物流機能の充実強化

活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
公共交通(バス・デマンドタクシー)路線・エリアの維持・確保数	12 路線・エリア	14 路線・エリア
公共駐車場台数(駅利用)	50 台	70 台
公共駐輪場台数(駅利用)	仮設 400 台	700 台
都市計画道路の整備延長(累計)	47.4 km	55.0 km

成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
公共交通(バス)の利用者数	39 万人	48 万人
駅周辺のにぎわいに対する市民満足度	5.0%	15.0%
移動時間の短縮【一般国道11号(大生院)～臨海部(中須賀)のピーク時所要時間】	22 分	22 分

単位：千円

事業名	渡海船整備事業				
基本計画	3-7-1 公共交通の拡充整備	全体事業費(H23～H27)	224,161		
 <p>【新船建造イメージ図】</p>	目的	本市唯一の離島である大島と黒島間2.5kmを結ぶ生活道路としての航路であり、島民の日常生活を支える重要な事業であるため、「海運事業」として適法な事業推進に努め、健全で安全な運航を図り、それらにふさわしい組織整備に努める。			
	事業内容	船舶の安全運航に努め、日常から整備・点検を行うとともに、老朽化した船舶の代替として建造している新造船の工程管理に努める。 新船就航後は、船舶の計画的な整備・配船計画に努めるとともに、安心・安全を第一に考えた運航を行う。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	58,235	42,681	42,022	39,419	41,804

単位：千円

事業名	デマンドタクシー導入事業費				
基本計画	3-7-1 公共交通の拡充整備	全体事業費 (H23～H27)	148,044		
 【デマンドタクシー】	目的	バス交通空白地域へ新たな公共交通を随時導入し、高齢社会に対応し、高齢者や障害者などの交通弱者のための市内公共交通体系を確保する。			
	事業内容	バス交通空白地域へ導入する新たな公共交通の形態をデマンド型乗合タクシーを第一候補として、平成22年度に試験運行、平成23年度から3か年の実証運行を経て、本格運行を目指す。本格運行後の事業費は未定。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	30,018	59,013	59,013		

単位：千円

事業名	別子山地域バス運行費				
基本計画	3-7-1 公共交通の拡充整備	全体事業費 (H23～H27)	108,916		
 【別子山地域バス】	目的	市街地と別子山地域との交流を活性化し、地域住民の利便性向上及び地域の振興と福祉の向上を図る。また、四国中央市方面におけるバス路線の廃止に伴う影響を最小限に制御し、通院・通学などの生活交通の確保を図る。			
	事業内容	市街地及び四国中央市方面と別子山地域を結ぶ定期的な地域バスの運行を実施する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	22,177	23,392	23,524	20,035	19,788

基本計画

- 3-8-1 雇用対策（重点）
- 3-8-2 働きやすい環境づくり
- 3-8-3 勤労者福祉の推進

活動指標

指標名	現況値	計画値(H27)
会社説明会参加企業数	63 社	80 社
シルバー人材センター会員数	1,367 人	1,500 人
勤労者融資設定融資枠	88,000 万円	88,000 万円

成果指標

指標名	現況値	目標値(H27)
会社説明会による就職決定者数	4 人	7 人
シルバー人材センター就業実人員	995 人	1,100 人
融資枠に対する利用率	74.7%	80.0%

単位：千円

事業名	若者サポートステーション事業				
基本計画	3-8-1 雇用対策	全体事業費 (H23~H27)	2,790		
 <p>【若者自立！応援セミナーの様子】</p>	目的	勤労青少年ホームを相談拠点として活用し、将来的な就労を視野に入れて現状改善を望んでいるニート・ひきこもり等の状態にある若者本人または家族に対して、相談業務や研修などの支援を行うことにより、就職または職業訓練へとつなげる。			
	事業内容	東予若者サポートステーション運営の負担軽減のため、運営資金の一部を補助する。また、広く市民に当ステーションの活動を啓発したり、企業に採用への理解を求めたりするために若者自立セミナーを開催する。			
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
スケジュール					
事業費	558	558	558	558	558